

基礎データ (令和2年10月1日現在) 出典: 2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ

○地図



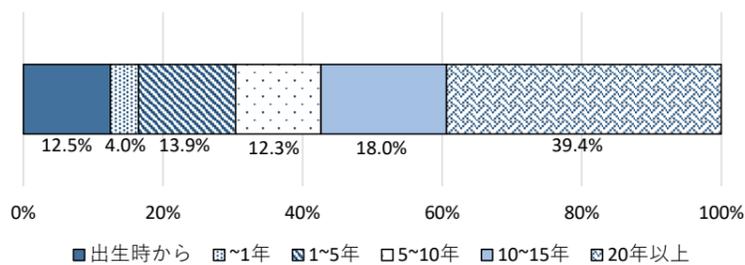
○人口データ

人口	16,544 人 ( 4.0% )	【 市 417,496 人 】
男性	7,884 人 ( 3.9% )	【 市 202,029 人 】
女性	8,660 人 ( 4.0% )	【 市 215,467 人 】
平均年齢	49.8 歳	【 市 47.5 歳 】
高齢化率	32.6 %	【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	15.7 %	【 市 13.9 % 】
外国人数	161 人 ( 4.5% )	【 市 3,577 人 】

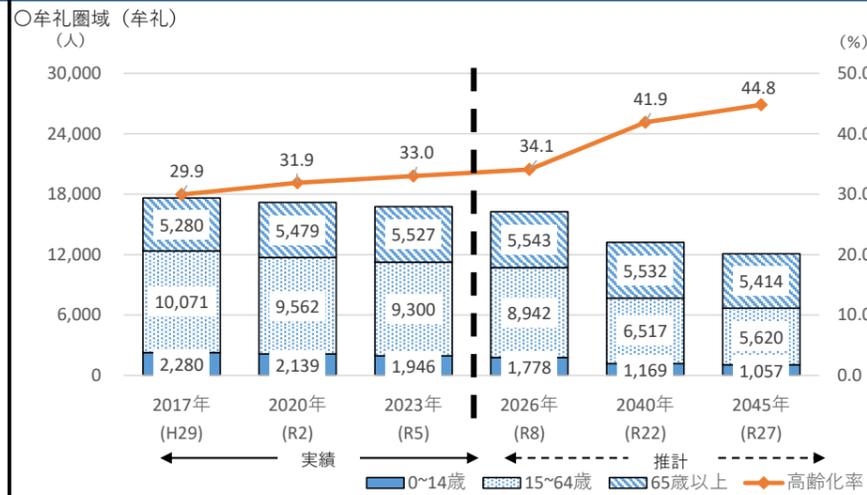
○世帯データ

総世帯数	6,814 世帯 ( 3.6% )	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	4,211 世帯 ( 4.1% )	【 市 103,254 世帯 】
(核家族世帯率)	61.8 %	【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	1,428 世帯 ( 3.8% )	【 市 37,246 世帯 】
(18歳未満同居率)	21.0 %	【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	3,355 世帯 ( 4.6% )	【 市 72,524 世帯 】
(65歳以上同居率)	49.2 %	【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	1,968 世帯 ( 4.4% )	【 市 44,722 世帯 】
(高齢者のみの世帯率)	28.9 %	【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	950 世帯 ( 4.2% )	【 市 22,457 世帯 】
(高齢者独居世帯率)	13.9 %	【 市 12.0 % 】
3世代同居	325 世帯 ( 5.6% )	【 市 5,850 世帯 】
(3世代同居率)	4.8 %	【 市 3.1 % 】

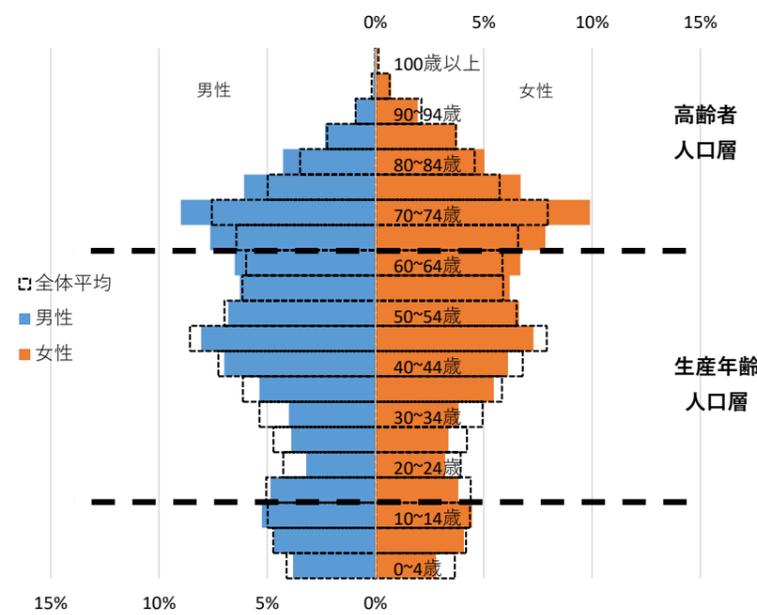
○居住年数別人口構成比



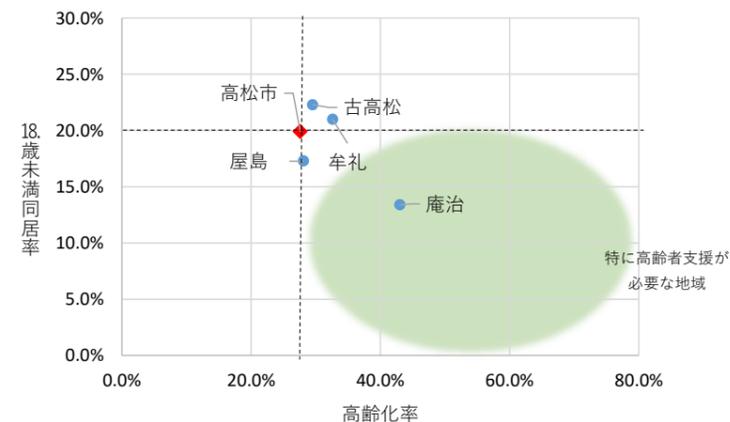
○人口推計グラフ (実績: 住民基本台帳各年10月1日 推計: 高齢者保健福祉計画)



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関 (令和7年8月)

9	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

歯科医院 (令和7年8月)

8	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

介護サービス (令和7年8月)

居宅介護支援事業所	7	訪問型サービス	8
通所型サービス	3	地域密着型サービス	7
施設系サービス	3	サービスB	1

買い物施設等 (令和7年8月)

コンビニ	スーパー・商店	ドラッグストア	郵便局・金融機関
4	6	7	8

高齢者の居場所 (令和7年8月)

6	牟礼いこいの家、すまいる・さろん、牟礼町グランドゴルフ愛球会、牟礼スポーツダンス同好会、原クリーンハイッヅグランドゴルフ同好会、堀岡クラブ
---	---

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等 (令和7年8月)

コミセン活動: 通年事業…喫茶あんだら話・ふれあい訪問交流会・むれふれあい・いきいきサロン事業等。  
季節の事業…おいでまい祭り(8月)、むれ源平石あかりロード(9月)、牟礼地区敬老会事業(9月)  
むれコミュニティ祭り(11月)、道の駅花の植栽・清掃ボランティア等

認知症カフェ: 思音(もね)

老人介護支援センターの活動 (令和7年8月)

配食サービス事業、買い物支援、いこいの家・認知症家族の会、高齢者支援推進事業、出前講座

○地域特徴分析

**地域特性**

- 高松市の東端に位置する牟礼地区は、海と山両方に面した自然豊かな町である。JRやバスの路線があり、交通の便がよく、また買い物施設や医療機関等も豊富で生活利便性も高い。10年以上居住されている方が57%と多く、ベッドタウンとして栄えてきた。また、市全体と比較して3世帯同居の割合が高く、教育機関も豊富。様々な世代を巻き込んだ地域づくりを推進しており、子ども民生委員の見守り活動や、香川県立保健医療大学のフィールドワークを通じた健康づくり活動などがある。
- 近年、高度経済成長期に増えた団地の住民が高齢化し、空き家問題が顕著にみられ、今後さらに人口減少や高齢化が加速することが予測されている。
- H16年の台風23号による豪雨・高潮被害による路面冠水や床下浸水が発生したことがあり、災害時の備えが重要である。

**主な地区活動**

- ネットワーク会議: 毎月開催。地域住民による支え合いサービス活動 (訪問型サービスB) が活発で、草抜きや買い物支援等を通して見守り活動をしている。今後も地域の見守りボランティアの需要が増えることが予想され、担い手育成が課題の一つである。
- 健康づくり実行委員会でコミュニティまつりや元気になろうデイで身体計測実施。
- 健康チェックデーを年1回実施。(保健委員会・食生活改善推進協議会共催)

